

定例会議資料	債務不存在確認請求事件の提起について	令和4年9月21日 監察課
<p>1 事件名 高知地方裁判所 令和4年(ワ)第158号 債務不存在確認請求事件</p> <p>2 提訴日 令和4年8月5日 (特別送達受領日 令和4年8月12日)</p> <p>3 当事者 (1) 原告 A(訴外Bの連帯保証人) (2) 被告 高知県(代表者知事)</p> <p>4 事件の概要 原告は、 平成26年1月31日、訴外Bが惹起した信号機損壊を伴う交通事故に関する損害賠償債務について、平成26年12月25日、原告は被告との間で連帯保証契約を締結したが、本件の連帯保証債務は平成29年12月24日に消滅時効が成立しており、原告の被告に対する債務は存在しない。 令和4年2月17日をもって消滅時効援用の意思表示済みであるが、本訴状をもって改めて被告に援用の意思表示をする。 等として、債務不存在確認のための民事訴訟を提起したものの。</p> <p>5 請求の趣旨 (1) 平成26年12月25日付け連帯保証契約に基づく原告の被告に対する連帯保証債務が存在しないことを確認する。 (2) 訴訟費用は被告の負担とする。</p>		

定例会議資料	令和4年全国地域安全運動の実施について	令和4年9月21日 生活安全企画課
<p>1 実施期間 令和4年10月11日（火）から同月20日（木）までの10日間 10月11日は、「安全安心なまちづくりの日」</p> <p>2 目的 地域安全に資する関係機関・団体及び警察が、期間を定め、地域安全活動を更に強化するとともに、その相互の連携を一層緊密にすることにより、地域安全活動の効果を最大限に向上させて、もって安心して暮らせる地域社会の実現を図る。</p> <p>3 運動重点</p> <p>(1) 全国重点 ア 子供と女性の犯罪被害防止 イ 特殊詐欺の被害防止</p> <p>(2) 地域重点 自転車盗難及び万引き被害防止</p> <p>4 主な行事予定</p> <p>(1) 県全体での取組 ア 「安全安心なまちづくりの日 高知県民のつどい」(10月6日) イ 「安全安心なまちづくりの日」街頭一斉見守り活動(10月11日) ウ 「STOP! 特殊詐欺・四国88プロジェクト」(開始日調整中)</p> <p>(2) 県本部の取組 ア 安全安心まちづくり啓発イベント「安全安心まちづくりひろば」(10月16日) イ 「安全・安心の確保に係る連携に関する協定」締結式(10月20日) ウ 「安全安心まちづくり活動」講話(高知工科大学危機管理概論)(10月11日) エ 「安全・安心まちづくり～高知家の防犯～」オーテピア連携展示(10月中)</p> <p>(3) 各警察署の取組 ア 防犯パトロール出発式、凧揚げ大会等の実施 イ 広報啓発キャンペーン、各種訓練・教室等の実施</p>		



定例会議資料	夏期における水難防止対策の取組結果について	令和4年9月21日 地域課																																																																																											
<p>1 水難防止対策期間（6月1日～8月31日）の発生状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>発生状況</th> <th>年</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発生件数</td> <td></td> <td>10</td> <td>6</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>水難者数</td> <td></td> <td>11</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>18</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>死者・行方不明者</td> <td></td> <td>5</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td></td> <td>子ども</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">子どもは中学生以下</p> <p>2 水難防止対策期間における水難の特徴</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>場所別</th> <th>海</th> <th>河川</th> <th>年代別</th> <th>子ども</th> <th>65歳以上</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>水難者数</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>水難者数</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>死者</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>死者</td> <td>2(1)</td> <td>7(6)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>行為別</th> <th>釣り・魚探り</th> <th>水泳・水遊び</th> <th>ボート遊び</th> <th>サーフィン</th> <th>その他</th> <th>原因不明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>水難者数</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>死者</td> <td>7(6)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1(1)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">死者は、水死者及び行方不明者の数・()は、内数で高齢者</p> <p>3 期間中の取組事例</p> <p>(1) 国土交通省（河川事務所）、海上保安庁、消防等関係機関との連携の強化</p> <p>(2) 本部の取組 各種広報媒体を活用した広報及び署に対する広報用資料の作成・配付 水難危険箇所を把握した場合の関係機関への情報提供等</p> <p>(3) 署の取組</p> <p>ア 広報関係 電光掲示板・ケーブルテレビ等での水難防止広報 ミニ広報紙等の配布及び小・中学生や釣具店等への広報紙の配布等 児童クラブでの水難防止教室の開催や高校生に対する講話の実施</p> <p>イ 現場活動 警察航空機等との連携による海岸線・河川の警ら活動の強化 関係団体との合同による危険箇所のパトロール等</p> <p>ウ 訓練等 ライフボート、AED等の装備資機材の取扱要領の習熟 ゴムボート、ドローン（消防）等を活用した水難者の救助訓練</p> <p>4 期間後の取組 関係機関との連携及び専門的知見の活用の充実強化 釣り人、遊泳者に対するライフジャケット着用等の啓発活動 危険箇所及び増水又は高波時のパトカー等による海岸線・河川の警ら活動</p>			発生状況	年	H30	R元	R2	R3	R4	発生件数		10	6	11	15	16	水難者数		11	6	12	18	25	死者・行方不明者		5	6	5	10	9		子ども	0	2	0	1	0	場所別	海	河川	年代別	子ども	65歳以上	その他	件数	5	11	水難者数	6	7	12	水難者数	12	13	死者	0	7	2	死者	2(1)	7(6)					行為別	釣り・魚探り	水泳・水遊び	ボート遊び	サーフィン	その他	原因不明	件数	7	5	1	1	1	1	水難者数	7	8	2	1	6	1	死者	7(6)	0	0	1	0	1(1)
発生状況	年	H30	R元	R2	R3	R4																																																																																							
発生件数		10	6	11	15	16																																																																																							
水難者数		11	6	12	18	25																																																																																							
死者・行方不明者		5	6	5	10	9																																																																																							
	子ども	0	2	0	1	0																																																																																							
場所別	海	河川	年代別	子ども	65歳以上	その他																																																																																							
件数	5	11	水難者数	6	7	12																																																																																							
水難者数	12	13	死者	0	7	2																																																																																							
死者	2(1)	7(6)																																																																																											
行為別	釣り・魚探り	水泳・水遊び	ボート遊び	サーフィン	その他	原因不明																																																																																							
件数	7	5	1	1	1	1																																																																																							
水難者数	7	8	2	1	6	1																																																																																							
死者	7(6)	0	0	1	0	1(1)																																																																																							

定例会議 資料	第76期短期初任科卒業式の挙行について	令和4年9月21日 警察学校
<p>1 日時・場所 令和4年9月27日(火)午前10時～ 警察学校体育館</p> <p>2 式典等の流れ</p> <p>(1) 卒業式 ・開式のことば・国歌斉唱・卒業証書授与・本部長賞授与・学校長賞授与 ・学校長式辞・辞令交付・本部長訓示・公安委員会委員長祝辞 ・記念品贈呈(県警察官友の会)・卒業生代表答辞・校歌斉唱・閉式のことば</p> <p>(2) 卒業生出発式 本館正面玄関前で実施(雨天時は体育館で実施)</p> <p>(3) 記念撮影 学校長以下で運動場において撮影(雨天時は道場で撮影)</p> <p>3 来賓及び出席者</p> <p>(1) 来賓 県公安委員会委員長</p> <p>(2) 部内 本部長、部長、学校長等</p> <p>(3) 親族 20名程度</p> <p>4 卒業生</p> <p>(1) 学生数 20名(男性15名・女性5名)</p> <p>(2) 年齢 平均年齢 23.8歳 最高年齢 30歳 (年齢は卒業時)</p> <p>(3) 出身地の県内外別 県内 13名 県外 7名(大阪2名、静岡1名、京都1名、兵庫1名、岡山1名、香川1名)</p>		